

2. ダイカスト国内生産の過去5年の実績－「材質別」・2016年度受注動向

経済産業省・生産動態統計より

単位・t ()内→対前年度比・%

年度：4月～3月	単位	ダイカスト合計	アルミニウム	亜鉛	その他
2011年度 (平成23年度)	t %	966,263 (101.0)	937,797 (101.3)	23,702 (90.5)	4,764 (97.0)
2012年度 (平成24年度)	t %	980,278 (101.5)	953,260 (101.6)	22,434 (94.6)	4,584 (96.2)
2013年度 (平成25年度)	t %	1,000,765 (102.0)	974,195 (102.1)	21,760 (97.1)	4,805 (105.3)
2014年度 (平成26年度)	t %	994,053 (99.3)	969,258 (99.5)	20,561 (94.5)	4,237 (88.2)
2015年度見込み (平成27年度)	t %	964,744 (97.1)	940,987 (97.1)	20,172 (98.1)	3,584 (84.6)
受注動向調査結果 2016年度予測 (平成28年度)	t %	971,126 (100.7)	948,040 (100.7)	19,789 (98.1)	3,297 (92.0)

*1：2011年～2014年度は、経済産業省生産動態統計資料の「ダイカスト」・「アルミニウム」・「亜鉛」・「その他」より各年度を算出した。

*2：2015年度一部推計（2015年4月～2016年1月とアルミニウム2月速報は経済産業省生産動態統計資料、2015年2月の「亜鉛」・「その他」・2015年3月は需要予測部会予測）

*3：2016年度予測はアンケート結果（「アルミニウム」、「亜鉛」、「マグネシウム」）より算出
「アルミニウム」は上期0.1%下期1.4%、「亜鉛」は上期-1.8%下期-2.0%
「その他」の材質は「マグネシウム」のアンケート結果を使用し、上期-10.8%下期-5.3%にて対前年同期重量を計算して年度材質別とダイカスト合計を算出した。

◎上記より需要予測部会では2016年度受注動向を対2015年度比

ダイカスト合計 100.7% (0.7%)

アルミ 100.7% (0.7%)

亜鉛 98.1% (-1.9%)

その他 92.0% (-8.0%)の予測とした。